

「2022年度に向けた神奈川県警に対する道路交通課題改善要望」の実現に向けて、立憲民主党・民権クラブ県議団への要請行動を行いました！

横浜地域連合は9月14日、「2022年度に向けた政策・制度要求」の取り組みの一環として、道路交通課題に関する改善要望の実現を目指し、立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団への要請行動を行いました。



横浜地域連合からは高橋議長をはじめ五役、各地区連合代表者、政策委員16人が参加し、立憲民主党・民権クラブ県議団からは、作山団長をはじめ、13人の県議が参加しました。

高橋議長と作山団長の両代表挨拶の後、要望書を手交しました。

その後行われた意見交換では、各議員が現場に足を運び、実際に要望の実態を確認したとの報告や、議員自身も状況を認識しており、すでに県警に要請をしているものがあるなど、さまざまな情報共有ができました。



一方、交通関係の改善といっても県警だけではなく、土木事務所等の管轄の部分もあり、他の省庁との連携も模索しているという情報もいただきました。



県議団からは「要望については誠心誠意実現に向けて県警にお伝えする。また、年度内に実現できない要望であっても、継続して繰り返すことで実現されるものもある。そこを最終目標に置いて取り組んでいきたい。」旨の挨拶があり、あらためて横浜地域連合と立憲民主党・民権クラブ神奈川県議会議員団との

連携を強化することを確認し、要請行動を終えました。